



学校だより

3月号

横浜市立大道小学校

平成30年2月28日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 富岡 正雄

立春も過ぎ、三寒四温を繰り返しながら、少しずつ暖かさが増してきたような気がします。明日から3月になります。

春（はる）とは、（晴る）

春の語源には、諸説あるようですが、私の好きな説は、

気候の「晴る（はる）」が転じて「春」になったとする説

です。

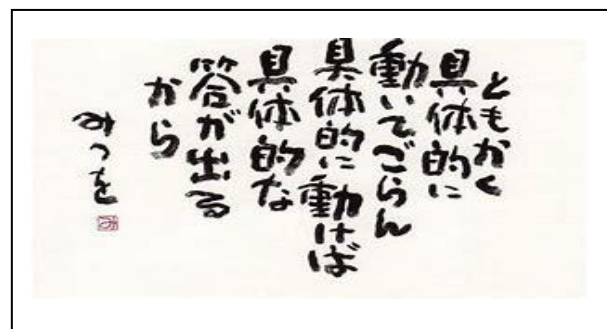
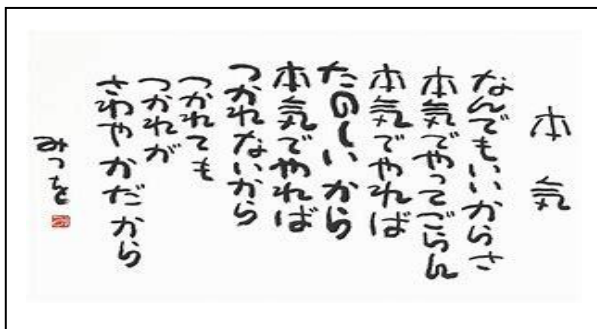
言語学者の阪倉篤義氏によれば、「晴る」の最も基本的な意味は、雲や霧がなくなって青空の見える状態のことだそうです。「気が晴れる」という言葉があるように、

閉じ塞がっていたものが除かれて、開けた状態になることだそうです。

子どもたちは、昨年の4月からの11ヶ月、いろいろなことを学び、たくさんの経験をし、一人ひとりがひと回り大きくなったことでしょう。

時には、努力していても失敗したり、なかなか良い結果が出なかったりする場合があります。でも、「冬の時期」を経て、少しずつ結果としての【芽】が出てくる「晴る」を信じて、これからも進んでいきたいものです。

私の好きな「相田みつを」さんの詩です。



子どもたちには、「本気でやってみる」「具体的に動いてみる」ことを意識してほしいと思っています。すぐに、結果が出ないかもしれませんが、**【取り組んでみるという前向きな気持ち】**をもつことを期待しています。

今年度も、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に御理解・御協力をいただきまして、ありがとうございました。来年度も、どうぞよろしくお願いたします。

<参考資料> 「語源由来辞典」、「相田みつを詩集」